

記入にあたって特に注意する事項

×印欄、★印欄及び※印欄は記入しないでください。【×印欄は基金、★印欄は農業委員会及び※印欄はJAが記入します。

提出年月日は、この届出をJAに提出した年月日を記入してください。

(1)欄は、農業者年金被保険者証に記載されている「記号番号」を記入してください。

(2)欄は、届出を行う被保険者の氏名を記入してください。

(3)欄は、年月日が1桁の場合には前に0を補い記入してください。(以下、年月日を記入する時は同じ要領で記入してください。)

例：昭和59年10月1日生まれ

昭和 ②		年		月		日
平成 3	5	9	1	0	0	1

(5)欄は、該当する項目に○印を付してください。

(6)欄は、約束の日(政策支援加入区分4の者にあつては、約束をした日から起算して3年目の日、政策支援加入区分5の者にあつては、35歳に到達(約束した日が25歳未満の場合にあつては約束をした日から起算して10年経過)した日)を記入してください。

例1:政策支援加入区分4を平成29年1月1日に申し込んだ場合

約束の日→令和02年01月01日

例2:政策支援加入区分5を平成22年1月1日に申し込んだ場合

①昭和57年02月05日生まれの場合(当時27歳)

約束の日→平成29年02月04日(35歳に到達した日)

②昭和61年02月05日生まれの場合(当時23歳)

約束の日→令和02年01月01日(10年経過した日)

注:約束日において資格喪失している者、通常加入に変更している者、他の政策支援区分に変更している場合はこの様式を提出してください。

ただし、約束日以前に政策支援区分1に変更し、約束日においても区分1での加入を継続している場合には、この様式を提出する必要はありません。

(7)欄は、(5)欄で「1. 約束を達成した」に○印を付した者について、下記のとおり記入してください。

1について、青色申告の承認を受けた日を記入してください。

例:青色申告を行うことにつき、青色申告承認申請書をその年の3月15日までに

税務署に提出し、却下通知がこなかった場合

その年の12月31日と記入してください。

2について、認定農業者の認定開始日及び認定を行った市町村名を記入してください。